

取扱説明書

HD-TVI ドーム型 IR 単焦点カメラ

SCD-T020IR



このたびは、カラーカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

本書および取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

保証書には必ず必要事項を記入してください。

★免責について

本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません
お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります

★個人情報の保護について

本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。映像情報については、適正にお取り扱いください。

★安全上のご注意

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。
この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

絵表示の例

			してはいけない「禁止」内容です。
分解禁止	接触禁止	禁止	
		必ず実行していただく「強制」内容です。	
強制			

警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。



強制

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。



禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検は、販売店にご依頼ください。



分解禁止

雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。



接触禁止

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落したりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。



振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。



強制

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。

十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。



強制

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。



強制

注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。



強制

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。



禁止

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。

定期点検は、販売店にご依頼ください。



強制

★使用上のご注意

■長時間ご使用いただくために

周囲温度-10～+50℃（推奨温度40℃以下）、湿度80%以下（結露なきこと）の場所でお使いください。

清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

※シンナー・ベンジン・化学雑巾などは使用しないでください。変形・変色などの原因になります。

■強い光にカメラを向けないでください。

画面にスミア・ハレーションなどを生じさせることがあります。またCCDを劣化させ、撮影画像が変色することがあります。

■レンズの清掃

レンズクリーニングペーパー・レンズクリーニング液などを使用してください。

★設置上のご注意

■強度が十分にある天井（コンクリート天井など）に取付けてください。

石膏ボードなど強度が不十分な天井に取付ける場合は、十分な補強を施してください。

■設置中は、必ず電源を切った状態で行ってください。

■設置工事は、湿度の低いときに行ってください。

ドームカバーの内側が曇るなどする原因となります。

■結露する場合があります。

降雨や放射冷却など天候条件で急激な温度変化が発生し、ガラス面に水滴が生じることがあります。

これは温度変化による結露で、浸水ではありません。

カメラ内部に乾燥剤が設置されているため、時間がたてば結露は消えますが、乾燥剤の劣化により結露が消えない場合があります。

交換用途乾燥剤は、別途ご相談ください。

★動体検出機能について

■本機に搭載されている動体検出機能は、一般に設定エリア内の輝度変化を感知して検出する機能です。

以下のような場合、感知しにくい、感知しない、誤動作などが発生する場合があります。

- 低照度環境での撮影
- 被写体の動きが遅い
- 車のヘッドライトなど、外光が入る可能性のある環境
- 蛍光灯など、照明のチラつきがある環境
- 樹木など風で動きが発生する可能性のある環境

■動体検出機能を使用する場合は、十分な運用テストを行いながら設定してください。

誤動作が問題となる場合は、外部センサーのご使用をお勧めします。

目次

	ページ
★免責について	2
★個人情報の保護について	2
★安全上のご注意	2
★使用上のご注意	4
★設置上のご注意	4
★動体検出機能について	4
目次	5
1. 製品特長	6
2. 同梱品の確認	6
3. 各部の名称	7
4. 設置方法	8
4-1. 配線	8
1) 電源重畳の場合（専用駆動ユニットからカメラに電源供給する場合）	8
2) 電源別送の場合（電源アダプターからカメラに電源供給する場合）	8
4-2. 設置	9
5. OSDメニュー	10
5-1. OSDメニューの起動/ボタン操作	10
5-2. OSDメニュー一覧	12
5-3. OSDメニュー項目と初期値一覧	13
5-4. OSDメニュー設定	15
①露光	15
②HDR/逆光補正	16
③ホワイトバランス	18
④DNR	19
⑤デイ/ナイト	19
⑥イメージ	20
⑦効果	21
⑧システム	23
⑨終了	23
6. 故障かな？	24
7. 仕様・外形寸法図	25

1. 製品特長

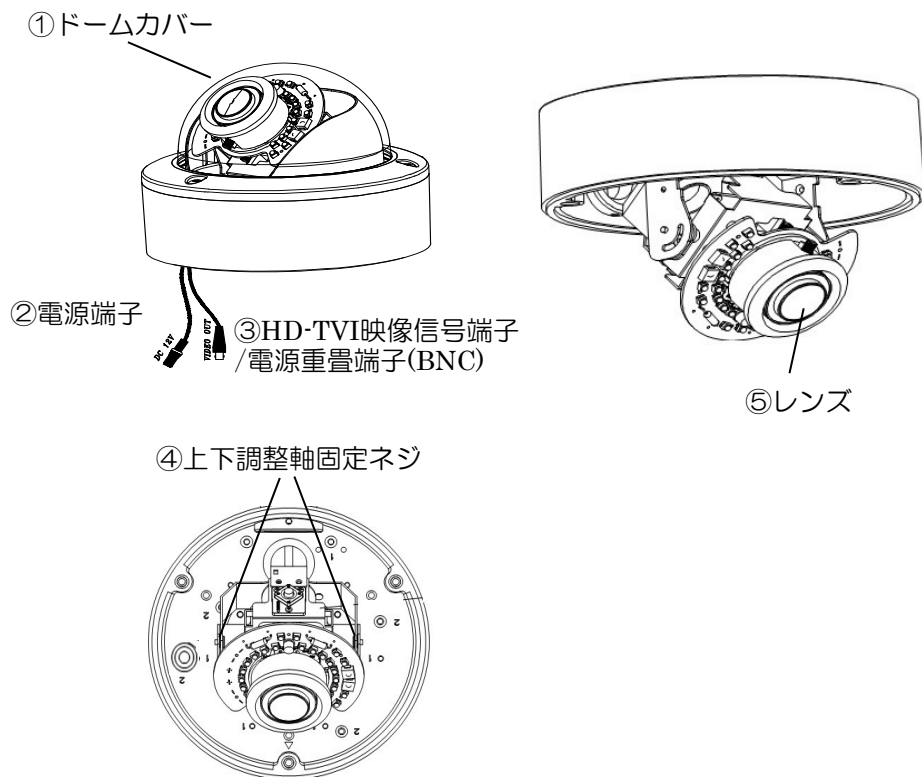
- 約200万画素の高画質1/2.9 インチプログレッシブスキャンCMOSセンサーを搭載
フルHD1920（水平）×1080（垂直）画像を実現しています。
- HD-TVI ・フルHD 出力
1920（水平）×1080（垂直）画像を実現しています。
- 電源重畳／別送式、いずれのシステムにも対応
電源重畳式は同軸ケーブル一本で映像出力・電源供給が行えます。
※同時併用はできません。
- 三軸調整機構
撮影方向を三軸で調整できます。

2. 同梱品の確認

カメラ本体に加え、以下の同梱品が入っていることをご確認ください。

クイックインストレーションガイド（1部）	
安全上のご注意（1部）	
保証書（1部）	
カメラ取付用タッピングビス（3本）	
アンカープラグ（3本）	
専用レンチ	
テンプレートラベル（1個）	

3. 各部の名称



①ドームカバー	カメラを覆うドームカバーです。
②電源端子	電源別送の場合、DC12Vを接続します。 ※電源重畳とは併用しないで下さい。故障の原因となります。
③HD映像信号/電源重畳端子 (BNC)	HD-TVI の映像信号を出力します。 BNCコネクタの同軸ケーブルを接続します。 ・電源重畳の場合は映像信号と電源が重畳します。
④上下調整軸固定ビス	上下方向の調整を固定するネジです。
⑤レンズ	焦点距離 2.8mm

4. 設置方法

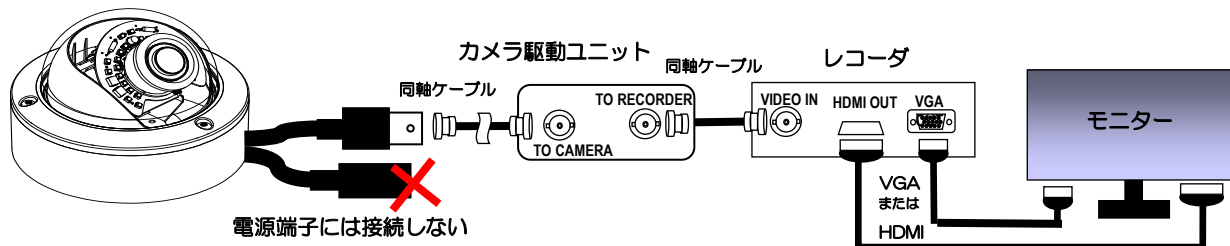
4-1. 配線

1) 電源重畳の場合（専用駆動ユニットからカメラに電源供給する場合）

[HD映像信号/電源重畳端子（BNC）]に同軸ケーブルを接続します。

カメラと専用のカメラ駆動ユニット及びレコーダに接続してください。[電源端子]は使用しません。レコーダとモニターはHDMIケーブル等で接続してください。

（※対応カメラ駆動ユニット及びレコーダ：SPU-T43, STRE-401 他）



[ご使用上のご注意]

- カメラ駆動ユニットからの同軸ケーブルは、HD-TVI 映像信号/電源重畳端子 である黒色の BNC 端子に接続してください。
- 電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因になります。

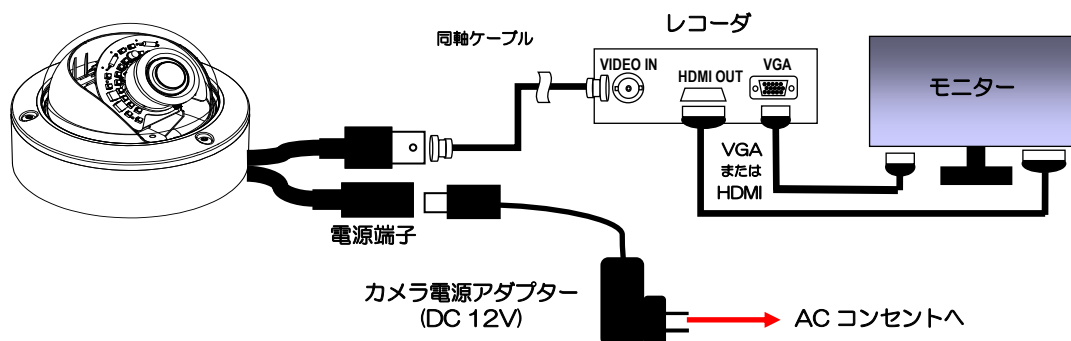
2) 電源別送の場合（電源アダプターからカメラに電源供給する場合）

[HD映像信号/電源重畳端子（BNC）]に同軸ケーブルを接続します。

同軸ケーブルからは映像信号（HD-TVI）が出力されますので、レコーダ経由で（HDMIケーブル等で）モニターに接続してください。

[電源端子]には、DC12V 電源を接続してください。

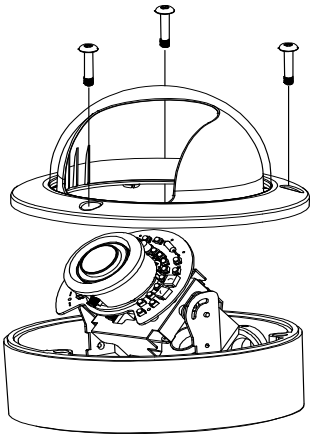
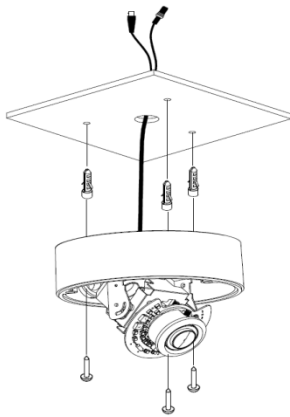
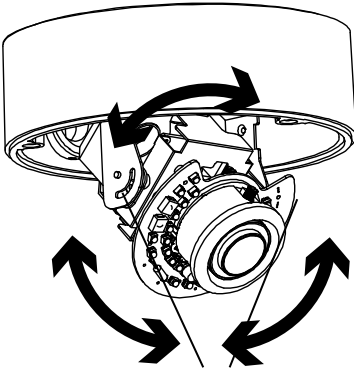
（※推奨カメラ電源アダプター：SPA-110）



[ご使用上のご注意]

- 電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因になります。

4-2. 設置

1	[ドームカバー]を外します。[ドームカバー]は3ヶ所でネジ止めされているので、このネジをはずし、ドームカバーを持ち上げると外すことができます。	3ヶ所のネジをはずし上に持ち上げます 
2	付属のアンカープラグと固定ネジ（各3本）を使用して、カメラ本体を天井または壁面に取り付けます。	
3	[レンズ]の向きを調整します。上下回転軸を固定しているネジ2本を緩めてから回転させてください。[レンズ]は3種類の軸に沿って回転しますので、設置環境に応じて調整して、上下調整軸固定ネジ2本を締めて固定してください。 【参考】 各回転軸を調整する際、ケーブルが絡まったり切れたりしないよう、両方向に180°を超えて回転させないようにしてください。	 上下調整軸固定ネジ
4	[ドームカバー]を戻します。	

【ご使用上のご注意】

- “映像・電源コネクタ部分”は防水構造ではありません。確実にボックス内部に収納して下さい。
- 雨水が配線ケーブルを伝って、カメラ内部や前記箇所に入り込まないようにご注意ください。

5. OSDメニュー

5-1. OSDメニューの起動/操作

OSDメニューを表示させるには、

- ・「UTCコントロール機能を有する HD-TVI対応レコーダー等 と 同軸ケーブルで（直接、または、UTCコントロール信号の伝送に対応した機器を介して）本カメラまで接続されていること」が必要です。

■準備（レコーダー側）■

（※詳細は、レコーダー の取説、実機のメニューを参照願います。）

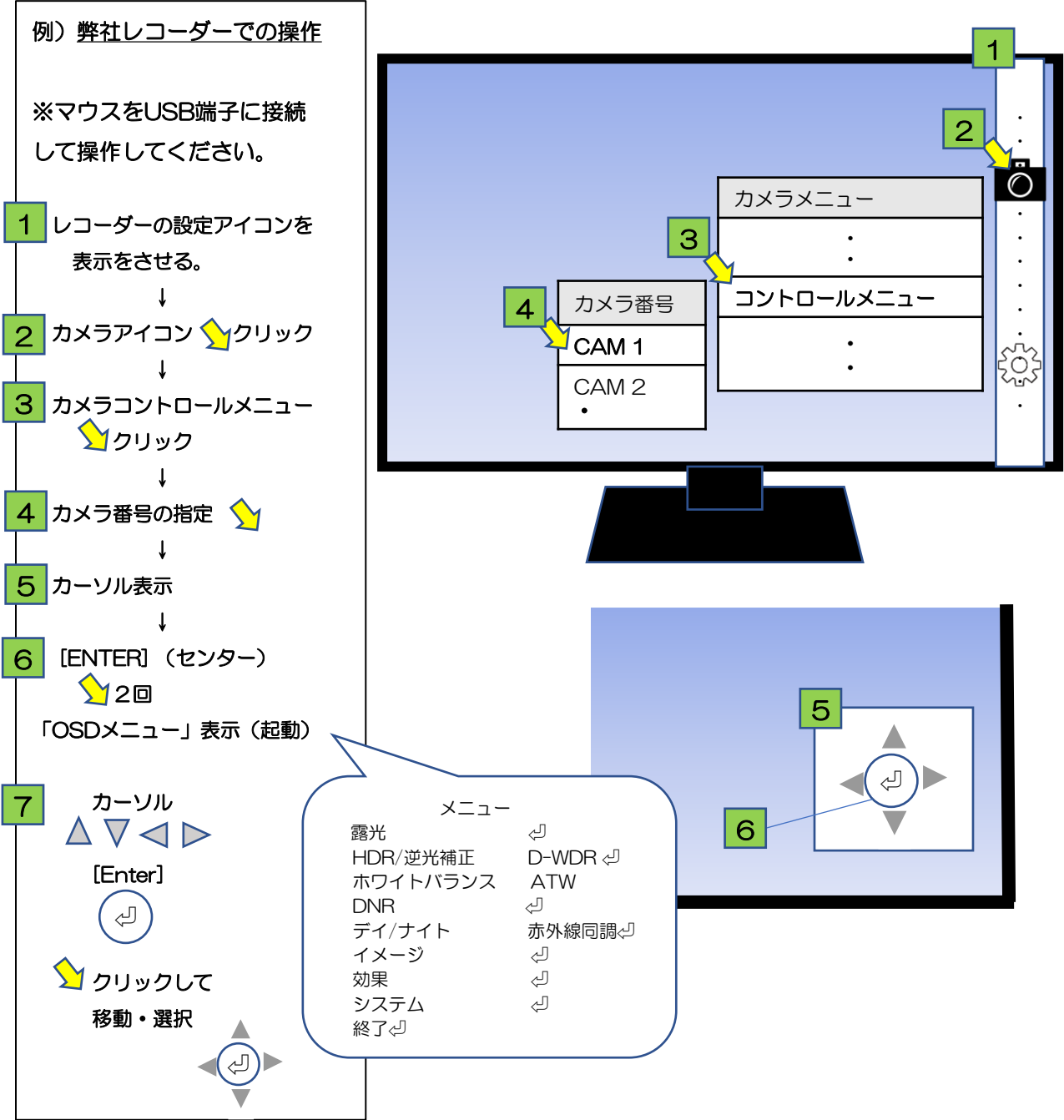
弊社製レコーダーの例

- ・レコーダーの「設定」メニューから「カメラ」を選択。
- ・” PTZ ”（の機能設定）タブのところに入る。
- ・当該カメラを入力している端子番号
カメラ番号の“モデル” の行の選択矢印 ▼ から “ C-protocol (H) ”を選択
モード項目の選択矢印 ▼ から” UTC” 選択
- ・設定を保存して、「設定」メニューを抜ける。

カメラの設定画面（レコーダー側）

番号	モデル	ID		モード
1	C-protocol (H)“ ▼	・ ・	・ ・ ・	UTC ▼
2				
3				
4				

- OSDメニューの表示/操作は、すべてレコーダー側から行います。
- そのレコーダー等から出力（HDMI・VGA）された「モニター画面に映し出された映像にスーパーインポーズ状に表示」されます。

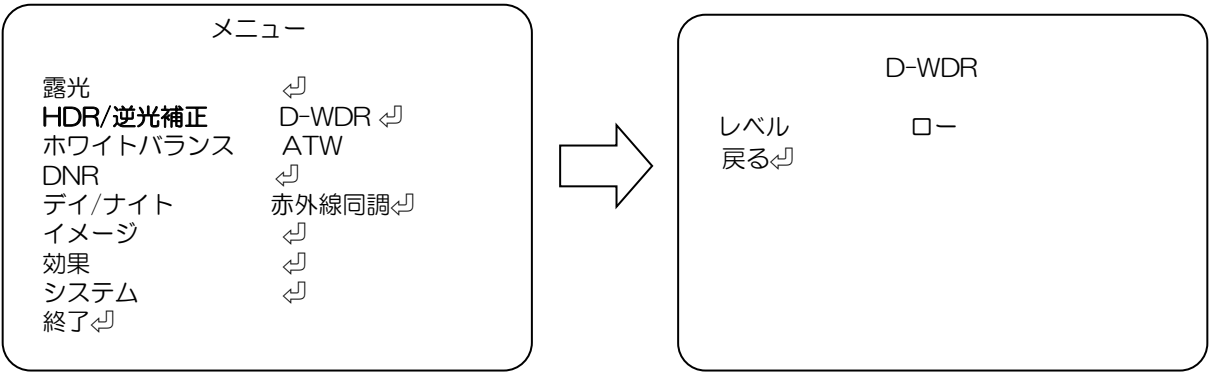


5-2. OSDメニュー 一覧

OSDメニューは、以下の通りです。
OSDメニューは、カーソルを合わせ、左/右を入力することでそれぞれの画面を表示します。

設定項目	内容	参照ページ
①露光	輝度、シャッタースピード、感度アップ、AGC利得調整	15
②HDR/逆光補正	D-WDR、HDR、ハイライト補正、逆光補正	16
③ホワイトバランス	ホワイトバランスの方式を選択と調整	18
④DNR	ノイズリダクションの選択	19
⑤デイ/ナイト	自動切り替え、白黒/カラーの選択	19
⑥イメージ	画質調整とミラー反転、フリップ動作の選択	20
⑦効果	モーション検出、プライバシー設定、 フォグ緩和機能設定	21
⑧システム	カメラの初期化、エリア、ビデオフォーマット等の設定	23
⑨終了 ↵	メニュー画面終了、設定を保存	23

例えばメニューの [HDR/逆光補正] 項目を選択してください。この場合 [HDR/逆光補正] ↵ のように後ろに ” ↵ ” マークのある項目は、詳細設定用サブメニューがあります。これらの項目は [ENTER] ボタンを押してサブメニュー画面を表示し、[UP],[DOWN],[LEFT],[RIGHT] ボタンで詳細設定をします。
[戻る] ↵ を選択し [ENTER] ボタンで一つ前の画面に戻ります。



5-3. OSDメニューと初期値一覧

OSDメニューの設定項目、設定値、初期値は、以下の通りです

出荷時設定（カメラ初期化）を実行した場合、各設定値は初期値に戻ります。

OSD メニュー項目		設定項目	設定値 太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す					初期値	
露光		輝度	1-20 (5)					5	
		ANTIROLLING	オフ オン					オフ	
		シャッタースピード	オート	シャッター-MIN	(1/30s)	1/30s - 1/16000s		オート	
				シャッター-MAX	(1/30000s)	1/60s - 1/30000s			
		感度アップ	x2 / x4 / x8 / x16 / x32 / オフ					x2	
		AGC MAX	0-20 (15)					15	
		ホワイトLED	モード	オート		オフ		オート	
			LED オンレベル	20-40 (29)		---			
	LED オフレベル		0 -40 (25)		---				
	LED MAX		0 -20 (10)		---				
HDR/逆光補正	D-WDR	レベル	ロー /ミドル/ハイ/オフ					D-WDR	
	HDR	モード	ウインドウ	全画面					
				エリア選択	1	2	3		4
				表示/非表示	オン /オフ	オン/ オフ	オン/ オフ		オン/ オフ
				水平位置 0 - 60	(18)	(20)	(22)		(24)
				垂直位置 0 - 34	(10)	(12)	(14)		(16)
				水平サイズ 0 - 34	(24)	(24)	(24)		(24)
				垂直サイズ 0 - 60	(14)	(14)	(14)		(14)
		レベル	ロー/ ミドル /ハイ						
	ハイライト補正	レベル	0-20 (10)						
		モード	終日 /ナイト						
	逆光補正	水平位置	0-20 (7)						
		垂直位置	0-20 (6)						
		水平サイズ	0-20 (6)						
垂直サイズ		0-20 (8)							
		オフ							
ホワイトバランス	ATW						ATW		
	ブッシュロック	[ENTER]でホワイトバランスの調整をします。							
	マニュアル	色温度	ロー/ ミドル /ハイ						
		赤レベル	0-20 (10)						
		青レベル	0-20 (10)						
AWB									
DNR		スマート DNR	オン / オフ					オフ	
		2DNR	ロー/ ミドル /ハイ/オフ					ミドル	
		3DNR	ロー/ミドル/ ハイ /オフ					ハイ	
デイ/ナイト	赤外線同調	ディレータイム(秒)	0-255 (8)					赤外線同調	
		赤外線オブティマイザ	0-20 (3)						
	カラー								
	B/W	赤外線オブティマイザ	0-20 (3)						

続き

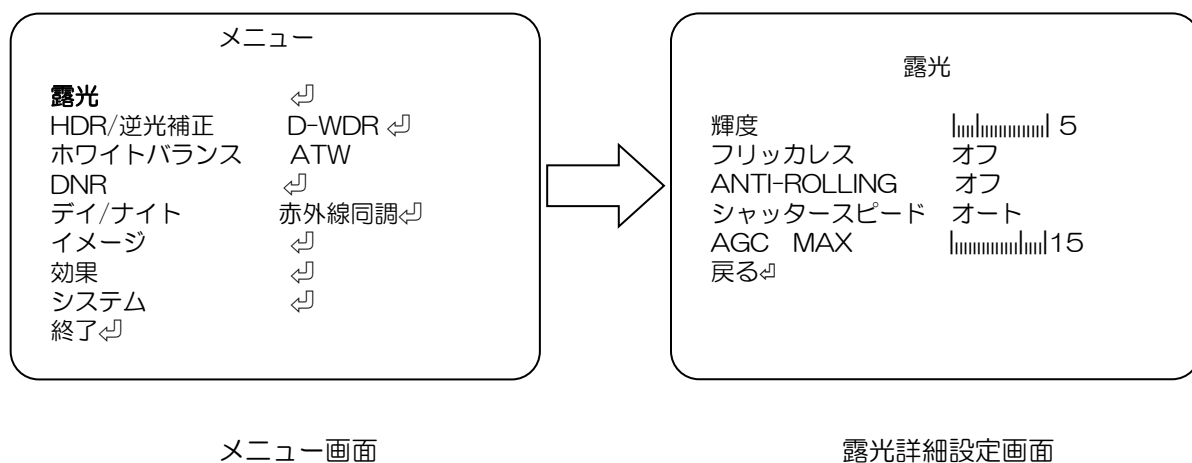
OSDメニュー項目	設定項目		設定値 太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す																初期値			
イメージ	シャープネス		0-10 (5)																5			
	低照度シャープネス		0-10 (5)																5			
	彩度		0-20 (18)																18			
	クロマサプレス		0-20 (13)																13			
	ガンマ		0.45/0.5/0.55/0.6/0.65																0.55			
	ミラー		オン/オフ																オフ			
	フリップ		オン/オフ																オフ			
	黒レベル		0-20 (0)																0			
	低輝度黒レベル		0-20 (6)																6			
効果	モーション	オン	検出表示	オフ																オン		
				オン	エリア選択	1	2	3	4													
					表示/非表示	オン/オフ																
					エリアカラー 0-6	0/1/2/3/4/5/6																
					水平位置 0-60	(4)	(30)	(4)	(30)													
					垂直位置 0-40	(3)	(3)	(18)	(18)													
					水平サイズ 0-60	(25)																
					垂直サイズ 0-40	(14)																
			モーション表示	オン/オフ																		
			感度	0-20 (18)																		
		アラーム	オン/オフ																			
		アラームタイム	0-20 (2)																			
	オフ																					
	ブライバシー	オン	オフ																オフ			
			オン	エリア選択 1-16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		15	16	
				表示/非表示	オン/オフ																	
				水平位置 0-60	(9)	(21)	(33)	(45)	(9)	(21)	(33)	(45)	(9)	(21)	(33)	(45)	(9)	(21)		(33)	(45)	
				垂直位置 0-40	(4)				(11)				(18)				(25)					
				水平サイズ 0-40	(5)																	
				垂直サイズ 0-40	(5)																	
				Yレベル 0-20	(3)																	
				CBレベル 0-20	(10)																	
				CRレベル 0-20	(10)																	
		フォグ 緩和機能	オフ																オフ			
			オン	モード	オート/マニュアル																	
				レベル	ロー/ミドル/ハイ																	
システム	エリア	60 Hz (関西) / 50 Hz (関東)																60Hz(関西)				
	ビデオ フォーマット	TVI 1080P																TVI 1080P				
	言語	日本語/ENGLISH/中国(繁)/中国(簡)																日本語				
	リブート	NO/YES																NO				
	FW	ファームウェア情報を表示																-				
	カメラ初期化	NO/YES																NO				
終了																						

5-4. OSDメニュー設定

UTC対応HD-TVレコーダー等にUSBマウスを接続し、その設定画面・アイコンから「カメラメニュー」 → 「カメラコントロールメニュー」 → 「カメラ番号」へと進みカーソル・Enter ボタン が出たら Enter 2回押し、カーソルボタンをクリックして、項目を選び、Enter の操作をする。

①露光

映像の明るさとシャッタースピードを設定します。



-輝度：映像の明るさを調整します。(設定値：0～20)

-ANTI-ROLLING：ローリングシャッターによる影響緩和の設定(設定値：オフ/オン)

-シャッタースピード：(設定値：オート) モードを選び[ENTER]

- “シャッターMIN”：(設定値：1/30 - 1/16000s)

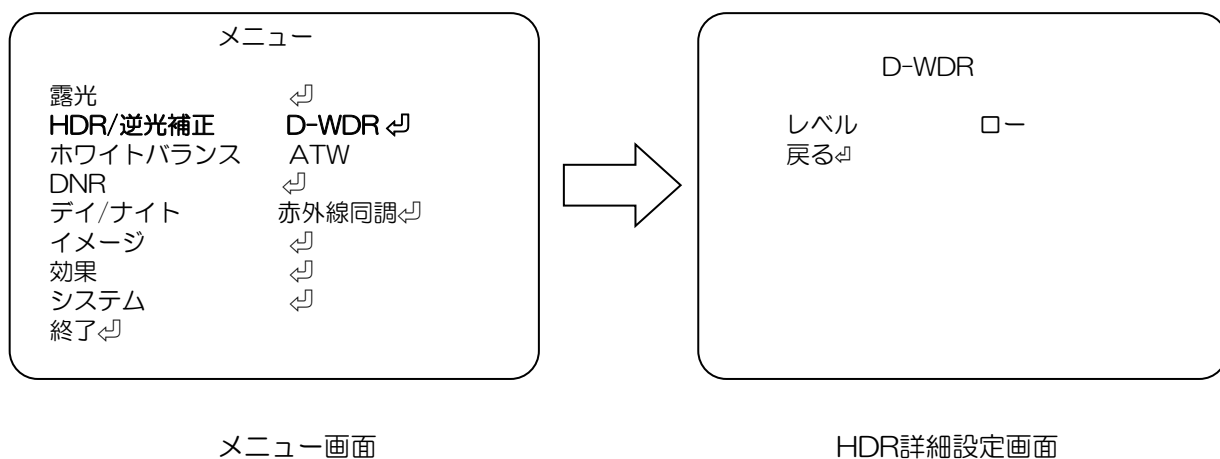
- “シャッターMAX”：(設定値：1/60 - 1/30000s)

-AGC MAX：暗いところでの撮影時、自動的に感度UPする最大値を設定。(設定値：0～20)

注：設定値を大きくするほど暗い画面を明るく出来ませんが、ノイズも増加します。

②HDR/逆光補正

HDR、WDR（ワイドダイナミックレンジ）機能、逆光補正、ハイライト補正を設定します。



画像補正機能を選択します。

” D-WDR”：デジタルワイドダイナミックレンジの設定をします。

明暗差がある場所で使用する場合、明暗領域の両方をデジタル処理にて見やすい映像になります。

” HDR”：High Dynamic Range（ハイダイナミックレンジ）をレベル設定します。

より広い明るさの幅（ダイナミックレンジ）を表現する映像になります。

” ハイライト補正”：強い光の部分をマスクし、撮像画面全体が暗くなる現象を抑制します。

” 逆光補正”：逆光となる位置とエリアを設定し逆光による撮像対象への影響を低減します。

*” D-WDR”

-レベル：補正の強弱を調整します。（設定値：ロー/ミドル/ハイ/オフ）

*” HDR”（※CVBS設定の時は、システム制限のため映像出力しませんが、故障ではありません。）

-モード （設定値：全画面/ウインドウ）

「ウインドウ」を選択すると

エリア選択 1 ～ 4

表示/非表示 オン/オフ

水平位置 エリアの水平位置を設定、値が大きい程画面右側になります。（設定値：0～60）

垂直位置 エリアの垂直位置を設定、値が大きい程画面下側になります。（設定値：0～34）

水平サイズ：エリアの水平サイズ（横幅）を設定、値が大きい程大きくなります。

（設定値：0～34）

垂直サイズ：エリアの垂直サイズ（縦幅）を設定、値が大きい程大きくなります。

（設定値：0～60）

-レベル：HDR補正の強弱を調整 （設定値：ロー/ミドル/ハイ）

*” ハイライト補正”

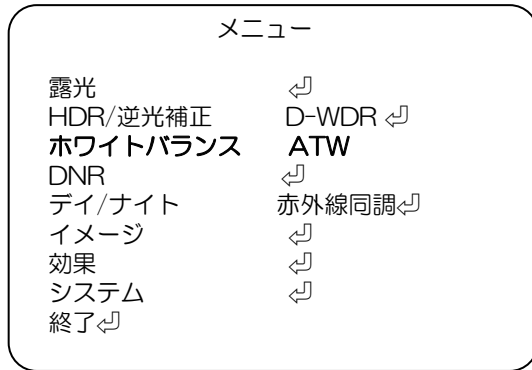
- レベル：抑圧レベルを設定します。数値が大きい程マスクされる部分が絞られます
(設定値：0～20)
- モード：動作する時間帯を指定します。(設定値：終日/ナイト)

*” 逆光補正”

- 水平位置：エリアの水平位置を設定、値が大きい程画面右側になります。(設定値：0～20)
- 垂直位置：エリアの垂直位置を設定、値が大きい程画面下側になります。(設定値：0～20)
- 水平サイズ：エリアの水平サイズ（横幅）を設定、値が大きい程大きくなります。
(設定値：0～20)
- 垂直サイズ：エリアの垂直サイズ（縦幅）を設定、値が大きい程大きくなります。
(設定値：0～20)

③ホワイトバランス

ホワイトバランスを調整（画面の色調整）します。



メニュー画面

使用する環境に応じて選択します。

- ” ATW ” : オートトラッキングホワイトバランス (Auto Tracking White Balance)
色温度が追従範囲の中でホワイトバランスを自動追従し調整します。
- ” プッシュロック ” : 動作環境下で白を設定し、ホワイトバランスを固定します。
最適な設定を行うには、ご使用の環境でカメラを白紙に向け画面全体に写して下さい。[ENTER]ボタンを押すと “調整中. . . ” のメッセージが表示され、数秒後に完了時 “OK “のメッセージが表示された後、メニュー画面に戻ります。
環境が変化した場合、再度同じ方法で調整してください。
- ” マニュアル ” : マニュアルで、色温度と赤レベル、青レベルの値を増減する事により、撮影環境に合わせた最適な調整が可能です。
- ” AWB ” : オートホワイトバランス (Auto White Balance) 調整します。

* ” マニュアル ”

- 色温度 : 撮影環境の色温度に合わせて設定します。(設定値：ロー/ミドル/ハイ)
- 赤レベル：調整値を高く設定すると赤が強くなります。(設定値：0～20)
- 青レベル：調整値を高く設定すると青が強くなります。(設定値：0～20)

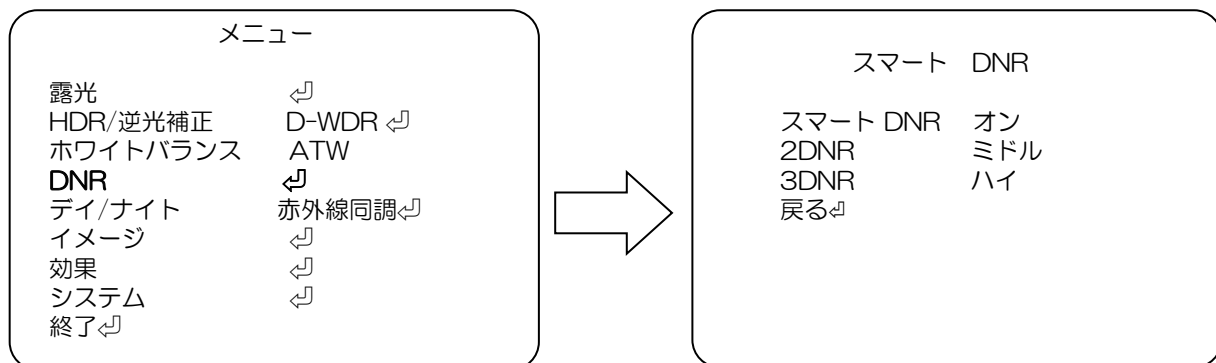
【参考】

以下のような環境でホワイトバランスが完全に調整できない場合、“プッシュロック”を使用してください。

- 色温度が非常に高い環境の場合
- 暗闇に囲まれている環境の場合
- 常に光が変わるような蛍光灯環境の場合
- 特定の色にかたよっている環境の場合

④DNR

DNR（デジタルノイズリダクション）を設定します。



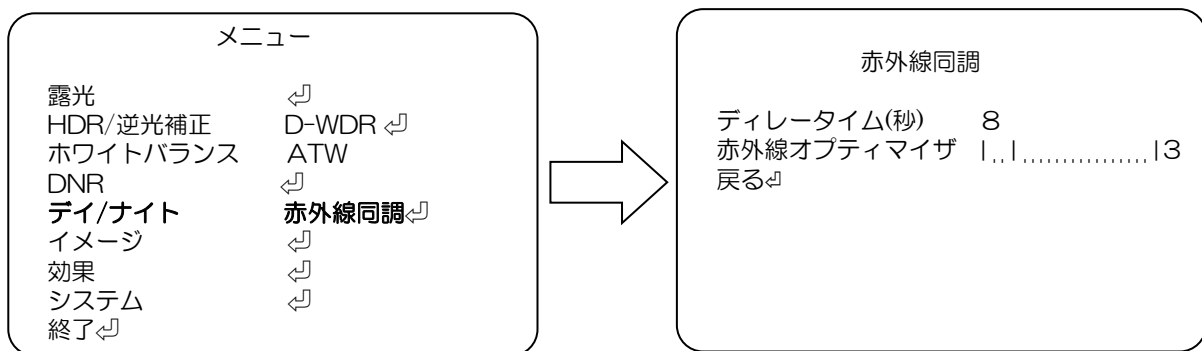
メニュー画面

DNR詳細設定画面

- スマート DNR：DNRの自動調整を設定します。(設定値：オン/オフ)
- 2DNR：2次元のDNRの強弱を設定します。(設定値：ロー/ミドル/ハイ/オフ)
- 3DNR：3次元のDNRの強弱を設定します。(設定値：ロー/ミドル/ハイ/オフ)

⑤デイ/ナイト

デイ/ナイト を設定します。



メニュー画面

赤外線同調 詳細設定画面

- ” 赤外線同調 ”：センサーに入力される照度で自動的にデイ/ナイトの切り替えをします。
- ” カラー ”：明るさに関係なくカラー映像になります。
- ” B/W ”：明るさに関係なく白黒（B/W）映像になります。

*” 赤外線同調 ”

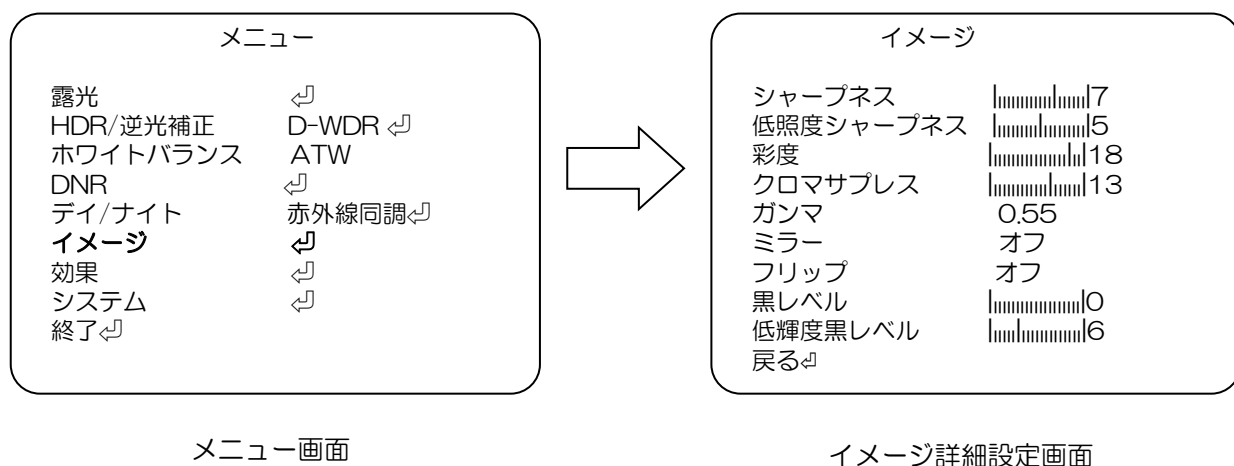
- 赤外線オプティマイザ：ナイト時の映像の補正機能の強弱を設定します。(設定値：0～20)
- ディレータイム(秒)：デイ/ナイトの切り替え判定を受けてから、切り替えを実行するまでの時間を設定します。(設定値：0～255)

*” B/W ”

- 赤外線オプティマイザ：ナイト時の映像の補正機能の強弱を設定します。(設定値：0～20)

⑥イメージ

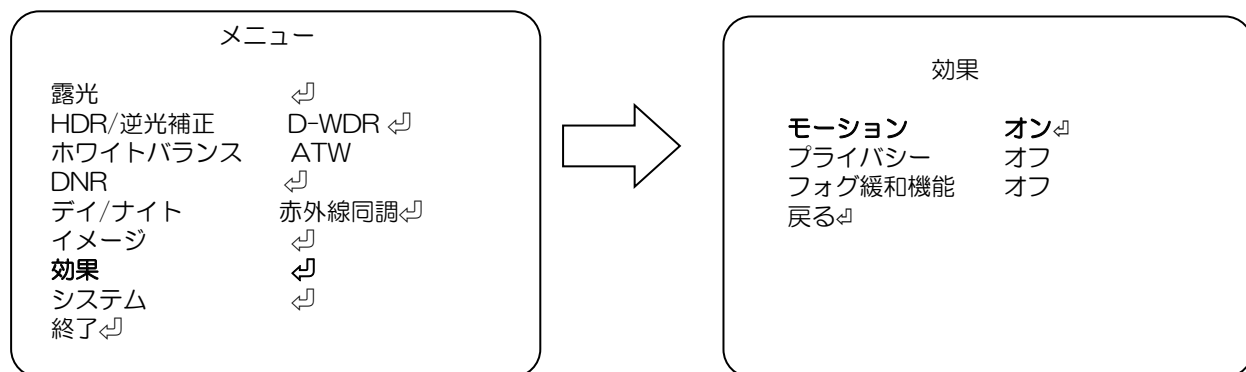
イメージ（画像）設定します。



- ” シャープネス” : シャープネスを設定します。(設定値：0～10)
- ” 低照度シャープネス” : 暗い映像でのシャープネスを設定します。(設定値：0～10)
- ” 彩度” : 色の彩度の設定をします。(設定値：0～20)
- ” クロマサプレス” : エッジ部の色再現補正レベルの設定をします。(設定値：0～20)
- ” ガンマ” : ガンマを設定します。(設定値：0.45/0.5/0.55/0.6/0.65)
- ” ミラー” : 映像の左右反転を設定します。(設定値：オン/オフ)
- ” フリップ” : 映像の上下反転を設定します。(設定値：オン/オフ)
- ” 黒レベル” : 映像全体を明るくします。(設定値：0～20)
- ” 低輝度黒レベル” : 全体的に暗い環境での画面を明るくします。(設定値：0～20)

⑦効果

プライバシー設定、電子ズーム、フォグ緩和機能を設定します。



メニュー画面

効果詳細設定画面

”モーション”：監視している映像で変化がある部分を検出して、監視画面に赤枠で表示します。(設定値：オン/オフ)

モーション 画面で検出表示、感度等を設定します。

”プライバシー”：映像の一部をマスクする時に設定します。

(設定値：オン/オフ)

”フォグ緩和機能”：フォグ緩和機能を設定します。

(設定値：オン/オフ)

モーション	
検出表示	オン↩
モーション表示	オフ
感度	18
アラーム	オン
アラームタイム	2
戻る↩	

モーション画面

*”モーション”

-検出表示：監視画面に検出範囲と検出された箇所を表示する機能です。(設定値：オン/オフ)

“オン”に設定し[ENTER]を押すと「モーションエリア」画面になります。

「モーションエリア」画面

>エリア選択：エリアを選択します。(設定値：1/2/3/4)

選択したエリアは「黄色」枠で表示

>表示/非表示：選択されたエリアの表示・非表示を設定。

非表示にすると、モーション検出の表示が出なくなります。(設定値：オン/オフ)

>エリアカラー：エリア以外の枠を設定します。

(設定値：1/2/3/4/5/6)

>水平位置：選択されたエリアの水平位置を設定します。

大きい程画面右側になります。(設定値：0~60)

>垂直位置：選択されたエリアの垂直位置を設定します。

大きい程画面下側になります。(設定値：0~40)

>水平サイズ：横幅を設定します。(設定値：0~60)

>垂直サイズ：縦幅を設定します。(設定値：0~40)

モーションエリア	
エリア選択	1
表示/非表示	オン
エリアカラー	2
水平位置	4
垂直位置	3
水平サイズ	25
垂直サイズ	14
戻る↩	

モーションエリア画面

- モーション表示：(設定値：オン/オフ) オンにするとモーションを検出した際に『モーションオン！！！！』という文字が画面中央下側に表示されます。
- 感度： モーション検出感度を設定します。(設定値：0～20)
低い方がより少ない変化で反応します。
- アラーム：この機種では使用しません。
- アラームタイム：この機種では使用しません。

*” プライバシー”

カメラを設置した後、映像として監視しないエリアを設定します。(設定値：オン/オフ)
“オン” に設定し[ENTER]を押すと監視しない範囲を設定する「プライバシー」画面になります。

「プライバシー」画面

- エリア選択：エリアを選択します。(設定値：1～16)
- 表示/非表示：選択されたエリアの表示、非表示を設定します。(設定値：オン/オフ)
- 水平位置：選択されたエリアの水平位置を設定します。
数値が大きい程画面右側になります。
(設定値：0～60)
- 垂直位置：選択されたエリアの垂直位置を設定します。
数値が大きい程画面下側になります。
(設定値：0～40)
- 水平サイズ：選択されたエリアの水平サイズ（横幅）を設定します。値が大きい程サイズが大きくなります。(設定値：0～40)
- 垂直サイズ：選択されたエリアの垂直サイズ（縦幅）を設定します。
値が大きい程サイズが大きくなります。(設定値：0～40)
- Yレベル：選択されたエリアの明るさを設定します。
値が大きい程白くなります。(設定値：0～20)
- CBレベル：選択されたエリアの青い色を設定します。
値が大きい程青くなります。(設定値：0～20)
- CRレベル：選択されたエリアの赤い色を設定します。
値が大きい程赤くなります。(設定値：0～20)

プライバシー	
エリア選択	1
表示/非表示	オフ
水平位置	9
垂直位置	4
水平サイズ	5
垂直サイズ	5
Yレベル	3
CBレベル	10
CRレベル	10
戻る⏮	

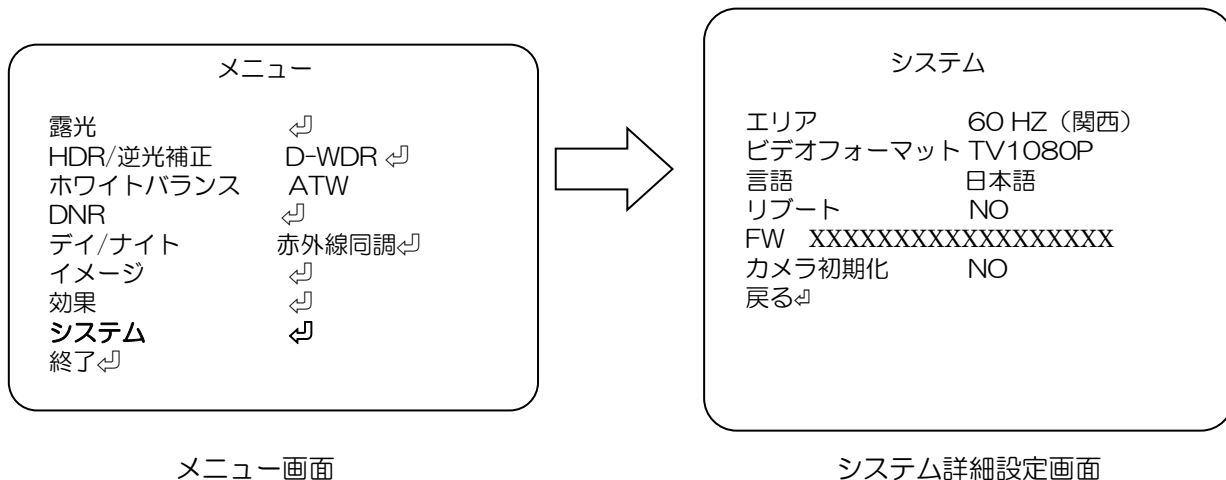
プライバシー詳細設定画面

*fog緩和機能”

- コントラストの設定により霧や霞がかかった時により見やすい映像になります。
(設定値：オン/オフ)
- “オン” に設定し[ENTER]を押すと
- モード：補正機能の動作方法を設定します。(設定値：オート/マニュアル)
 - レベル：補正機能の強弱を設定します。(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

⑧システム

カメラ初期化やHD-TVI出力の解像度選択ができます。



- エリア : 使用エリアを選択します。(設定値: 60 Hz (関西) / 50 HZ (関東))
- ビデオフォーマット: HD-TVI 固定 (設定値: TV1080P)
- 言語: 言語を設定します。(設定値: ENGLISH/日本語/中国(繁)/中国(簡))
- リポート: カメラの立ち上げ直しを行います。(設定値: YES/NO)

実行するには“YES”で[ENTER]ボタンを押します。

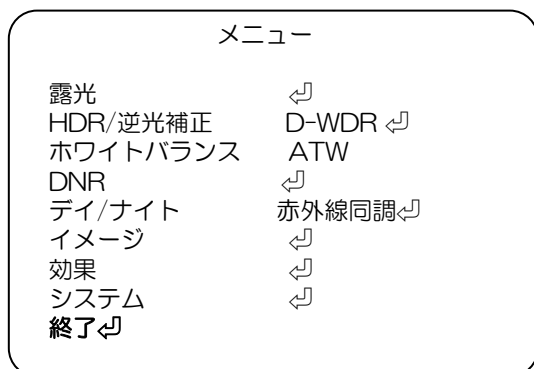
- FW: ファームウェア情報を表示します。
- カメラ初期化: カメラの初期化をします。(設定値: YES/NO)

“YES”で[ENTER]ボタンを押します。

カメラ初期化OK”表示後、システム詳細設定画面に戻ります。

⑨終了

OSDメニュー画面での設定終了後、[UP]/[DOWN]ボタンで” 終了↵”に合わせ、[ENTER]ボタンで終了します。



6. 故障かな？

修理をご依頼される前に、以下の表で症状をご確認ください。

症状	調べる箇所・対策	参照ページ
映像が映らない。	同軸ケーブルが正しく接続されていますか？ →接続を確認してください。	8ページ
映像が暗い。	“露光” → “輝度” の値が低くなっていませんか？ →適切な値に調整してください。	15ページ
映像がちらつく。	電源周波数が50Hz地域にてちらつきが発生する場合、 OSDメニュー「システム」内、“エリア”を“50Hz(関東)” に設定してください。	23ページ
色調がおかしい (赤味がかったり、 青味がかったり)。	“ホワイトバランス” を設定しなおしてください。	18ページ

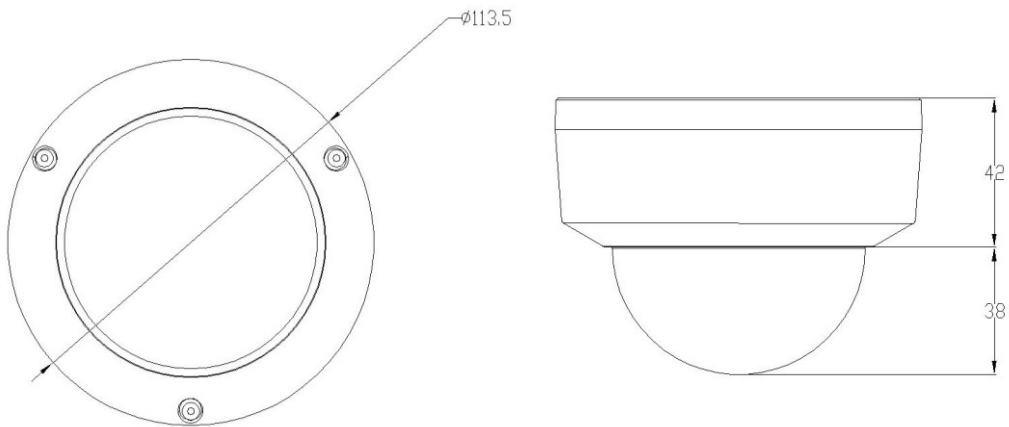
7. 仕様・外形寸法図

【仕様】

商品名	HD-TVI ドーム型 IR 単焦点カメラ
型式	SCD-TO20IR
カメラ部	
撮像素子	1/2.8" Sony 2.1M STARVIS CMOS Sensor
有効画素数	約200万画素、1920（水平）×1080（垂直）
解像度 / フレームレート	1920×1080P 25/30 fps
HDアナログ出力	HD-TVI, 1.0Vp-p 75Ω（BNC）
最低被写体照度	0.01lx（F=2.2）, IR オン: 0 lx
ホワイトバランス	ATW / プッシュロック / 手動 / AWB
DNR	3D/2D DNR ハイ/ミドル/ロー/オフ
画像補正	T-WDR/D-WDR/逆光補正/ハイライト補正/オフ
フォグ補正	オフ / オン
電子シャッター	フリッカレス / オート（1/30～1/30,000） / マニュアル
AGC	0～20
モーション検知	オフ / オン（4 箇所）
プライバシーマスク	オフ / オン（16 箇所）
デイナイト	赤外線同調 / オート / カラー / 白黒
画像反転	オフ / 上下 / 左右 / 上下左右
レンズ部	
焦点距離	2.8mm
画角	水平：107°、垂直57°
最大口径比	F=2.2
IR-LED到達距離	12 ～ 15 m
一般仕様	
防塵・防水規格	IP65相当（※施工状況により満たさないことがあります。）
電源	専用カメラ駆動ユニットより供給、または、DC12V（併用不可）
消費電力	駆動ユニット：5.0W（最大） / 12VDC 300mA 3.6W（最大）
使用温度範囲	- 10℃ ～ + 50℃
使用湿度範囲	20 % ～ 80 %RH（結露なきこと）
外形寸法	Φ 113.5× H 80 mm
質量	約 490 g
材質	アルミニウム
付属品	クイックインストレーションガイド、安全上のご注意、保証書、 取付用φ4x30mmタッピングネジx3、アンカープラグx3、 テンプレートラベル、専用レンチ

【外形寸法図】

単位:mm



【MEMO】

【製品に関するお問い合わせ先】

セルコ株式会社 カスタマサポート室

E-mail : info@selco.ne.jp

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275

セルコ株式会社

〒607-8326

京都市山科区川田御出町14番3

TEL : 075-501-0070 (代表)

FAX : 075-592-4275